

もっと安心農産物 ダイコン(冬どり) 栽培暦(令和2年度)

JAちばみどり 海上野菜組合産直部

1. 土づくり

・完熟堆肥2トン/10aを施用するか、エン麦・ギニアグラス・ハブソウを輪作体系として作付けする

2. 施肥 ☆施肥診断にもとづく施肥量の遵守 **化学肥料窒素成分使用量4.5kg/10a以下**

基肥は①～③のいずれかを選択する。

	肥料名	施肥量
基肥	①エコレット866(8-6-6 有機態窒素 4.1)	110kg/10a以下
	②マイルドユーキ030(10-13-10 有機態窒素5.3)	90kg/10a以下
	③有機アグレット088(10-8-8 有機態窒素5)	90kg/10a以下
	苦土重焼燐(0-35-0)	40kg/10a
	硫マグ	40kg/10a

3. 防除 **化学合成農薬 5成分回数まで**

(Zボルドー・スピノエース顆粒水和剤・エスマルクDFは化学合成農薬に含めない)

月	管理作業	病害虫の発生推移	薬剤名	希釈 倍数・処理量	回数	対象病害虫	備考 (耕種的防除の実施)	
8月 月上旬		(ネキリムシ) (ハイマダラノメイガ・キサジノハミムシ) (ヨトウムシ) (軟腐病)						
中旬			①ネマトリン エース粒剤	15~25kg/10a (播種前)	1回	ネグサレ センチュウ		
下旬			②カルホス 微粒剤F	6kg/10a 播種時~生育 初期(但し、収 穫30日前)	1回	ネキリムシ類		
9月 月上旬	は種		③フォース粒剤	6~9kg/10a (播種時)	1回	キサジノ ミハムシ	アブラムシ等の防除のため圃場周辺の除草をする	
中旬				④モスピラン 顆粒水溶剤	2000倍 (収穫14日前)	1回	コナガ	
					2000~ 4000倍 (収穫14日前)		アブラムシ 類	
下旬	間引き			Zボルドー	500倍	—	黒斑細菌病 白さび病	
				エスマルクDF	1000倍発生初 期(但し、収穫 前日まで)	—	コナガ ヨトウムシ ハイマダラ ノメイガ	
10月 月上旬				⑤アフーム乳剤	1000~ 2000倍 (収穫7日前)	3回	コナガ アオムシ	台風等の強風雨がある場合は軟腐病防除の為、 ⑧カスミンボルドー 1000倍(収穫14日 前・3回)又は ⑨スターナ水和剤 1000倍(収穫14日 前・5回)を散布する
				⑥ハチハチ 乳剤	2000倍 (収穫30日前)	1回	キサジノ ミハムシ アブラムシ類 ハイマダラ ノメイガ	
中旬				⑦フェニックス 顆粒水和剤	2000~ 4000倍 (収穫7日前)	2回	ハイマダラノメイガ コナガ	
下旬				スピノエース 顆粒水和剤	2500~ 5000倍 (収穫7日前)	3回	コナガ アオムシ	
11月	収穫							
12月								

☆みんなで守ろう生産基準